

平成22年(2010年)10月13日

北海道札幌方面

豊平警察署長 藤井 祐昭 殿

札幌市豊平区

豊平区長 二木 一重 殿

株式会社じょうてつ

代表取締役社長 山口 哲生 殿

中の島地区町内会連合会
会長 藤岡 喬



“中の島駅バス停留所移設”と“歩車分離式信号機採用”等のご願い(要望)

時下、貴台におかれましては益々ご清祥のこと心よりお慶び申し上げます。

平素より、本地区町内会連合会活動にご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて 中の島地区では札幌市内地下鉄 49 駅の最後を飾って、永年に亘り中の島地域住民の念願でありました南行線のエレベーター設置工事が着手となり、平成 23 年5月の完成後は既設の北行線と双方向が供用できることになりました。

つきましては、南行線のエレベーター設置に伴い、公共交通バリアフリー推進事業本来の趣旨に沿うよう別添のとおり2つの要望を強くお願いするものです。

1点目として、現在の“中の島駅”バス停留所は、真駒内方面へは中の島駅出入口から150m余り南に、また 真駒内方面からのバス停は100m程北に、何れも“地下鉄乗降口”や“既設のエレベーター昇降口”から遠方に位置していることから、バス利用者の利便性をご賢察下さいまして停留所移設を実現下さいますよう伏してお願い申し上げます。

次に、1点目と密接に関連致しますが、2点目は朝夕のラッシュの際に恒常的な渋滞状況を呈している中の島駅交差点(中の島通×白石中の島通)の問題です。

朝夕には地下鉄の出口から道路を横断する通勤通学の歩行者で右左折車両の交差点内における円滑な通行が出来ず慢性的な渋滞を招いています。

この解消に向けて札幌市内中心部で実施されている「歩車分離式信号機」の採用を強くお願いするものでございます。

3点目としては、中の島の郷土愛から地域住民の声としてお願いする要望であります。

精進川の自然の川づくり事業により、中の島2条7丁目側は遊歩道が整備されていますが、中の島2条6丁目側への横断に難儀しています。来年3月に竣工する西野白石線の精進川函渠工事に合わせて、歩行者の安全な横断策として道道西野白石線×市道中の島2条4号線に手押し式信号の設置を別紙のとおり要望するものです。

豊平区中の島地区町内会連合会 総務部長 向 俊 孝

豊) 中の島1条4丁目9-4・中の島まちづくりセンター内

電話 821-5841

要 望 書 (その1)

中の島地区町内会連合会

<p>要 望 事 項</p>	<p>バス停留所“中の島駅”の移設について。</p>
<p>要 望 内 容</p>	<p>“じょうてつバス・中の島駅”の停留所が地下鉄中の島駅から遠く離れているので、南行線エレベーター設置の完成に合わせて上下線ともに“地下鉄中の島駅”の近く、特に エレベーター昇降口付近に移設してほしい。(図-1)</p>
<p>要 望 理 由 (現 状)</p>	<p>当地区もご他聞にもれず、ここ数年において急激に少子高齢化が進み、一人暮らしのお年寄り世帯などが急増しており、公共交通機関のバスや地下鉄は特に自家用車を使用できないお年寄りにとってはなくてはならないライフラインです。</p> <p>現在“じょうてつバス”の真駒内方面への下り線“中の島駅”停留所は地下鉄中の島駅出入口から 150mも南に離れた場所に、また、真駒内方面からの上り線バス停も 100m北に位置し、とりわけ、地下鉄大通り方面への連絡には交差点を 2 回渡らなければならない大変不便なバス停です。</p> <p>地下鉄中の島駅を基点とするバス利用者は当中の島地区の二区・三区方面の住民のみならず 平岸・澄川地区在住の方々も多く、単に当中の島地域住民からの強い要請ばかりでなく、広く“真駒内線”利用者全体の利便性を考慮した結果の要望であり、この度の南行線エレベーター新設に合せて、“真駒内線”上下線のバス停を既存及び新設エレベーター昇降口付近に移設願えればバスの乗り継ぎに利便性の高い駅となり、バス利用者にとって大変に喜ばしいものとなるものと確信するものです。</p> <p>つきましては、エレベーター工事は平成 23 年 5 月末に完成が予定されておりますので、この機会に道路交通法の法的規制等、高いハードルがあろうと存じますが、エレベーター設置の公共交通バリアフリー推進事業本来の趣旨、並びにバス利用者の強い願いをご賢察下さいまして“中の島駅”バス停の移設を是非とも実現下さいますよう伏してお願い申し上げます。</p>

要 望 書 (その2)

中の島地区町内会連合会

要 望 事 項	中の島駅交差点信号機を“歩車分離式信号機”への変更について。
要 望 内 容	右左折の車両が通勤通学の歩行者により阻害され、円滑な交差点通行が出来ず慢性的な渋滞を招いているので“歩車分離式信号機”を設置願いたい。
要 望 理 由 (現 状)	<p>中の島駅交差点(中の島通×白石中の島通)は朝夕のラッシュの際に通勤通学の歩行者が途切れなく横断し、右左折の車両が信号の定周期内に円滑且つ多数通過できません。</p> <p>中の島通は水車町を経て、南9条大橋、豊平及び菊水方面、道央道への幹線道路として、また 白石中の島通は幌平橋を經由して中央区への幹線道路で両路線ともに大変に交通量の多いこともあり、特に、朝夕のラッシュの際には、このことが原因で恒常的な渋滞状況を呈しているのが現状です。</p> <p>解決手段としては札幌市内中心部で設置されている“歩車分離式信号機”の採用が効果的と考えられますので、要望書(その1)と抱き合わせて“歩車分離式信号機”の設置実現を是非お願いするものです。</p>

要 望 書 (その3)

中の島地区町内会連合会

要 望 事 項	道道西野白石線×市道中の島2条4号線の手押し式信号の設置について。
要 望 内 容	精進川遊歩道が西野白石線で分断しているので、2.8km に渡る精進川散策の連続化を可能にしてほしい。(図-2)
要 望 理 由 (現 状)	<p>平成 7 年に北海道による自然の川づくり事業が行われ、豊中公園付近(中の島一区)と精進河畔公園付近(中の島三区)はコンクリート護岸から自然の川へと整備しましたが、北海道自動車学校裏手付近(中の島二区)は従前のまま取り残されております。</p> <p>北海道に確認したところ、今後精進川遊歩道の連続化事業の予定がないことが判明したことから、平成 22 年度 札幌市による西野白石線の精進川函渠工事实施の説明会において当地区連より遊歩道併設を要請したが、設計上、河床からの高さの関係で遊歩道併設が不可能との説明を受け、精進川川下から川上まで連続した散策が出来ない残念な結果となりました。</p> <p>については、既設市道を活用して精進川散策が出来るよう歩行者の安全な横断策として“手押し式信号機”設置の実現を強くお願いするものです。</p>

図-1 地下鉄中の島駅周辺



